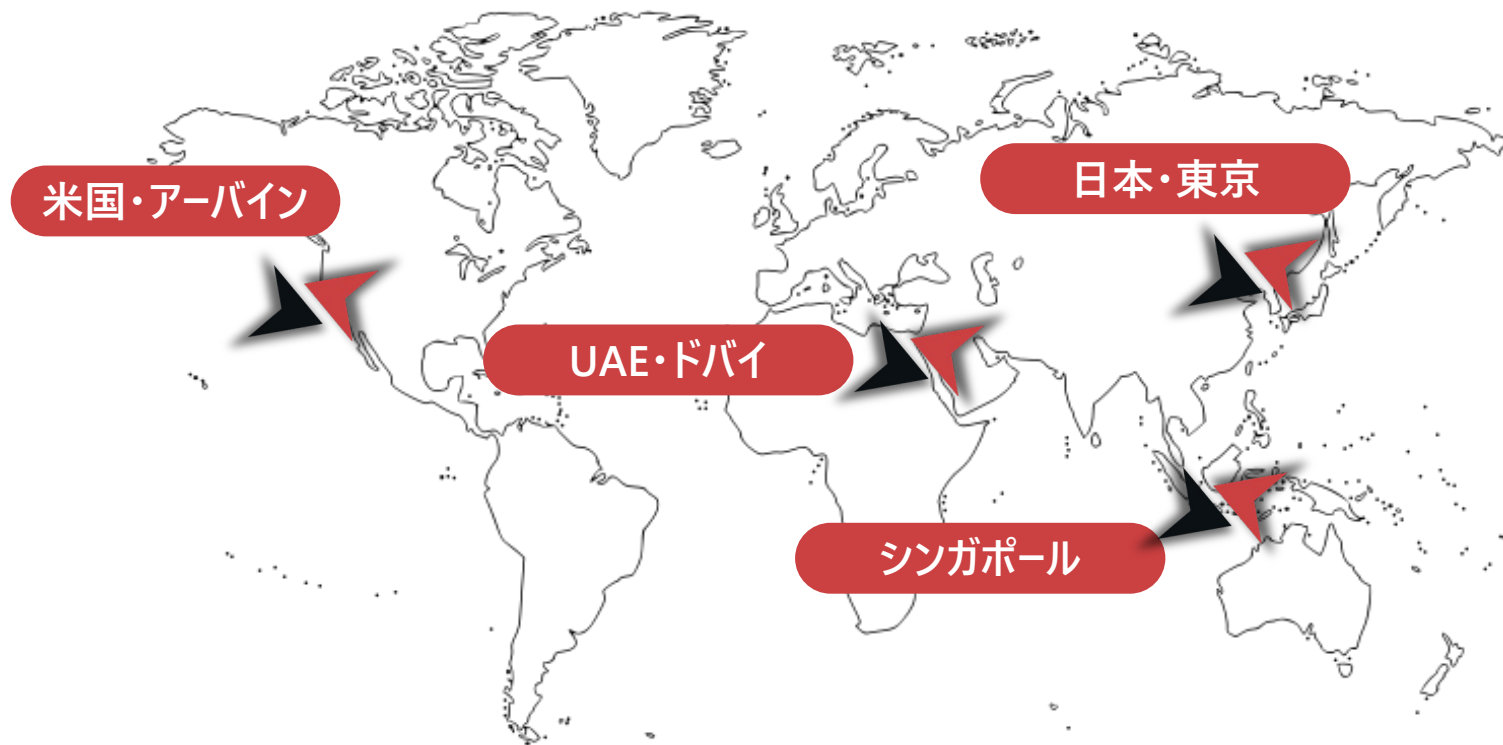


UAEの市場概況と今後の展望

2026年4月28日
クロスリーチ

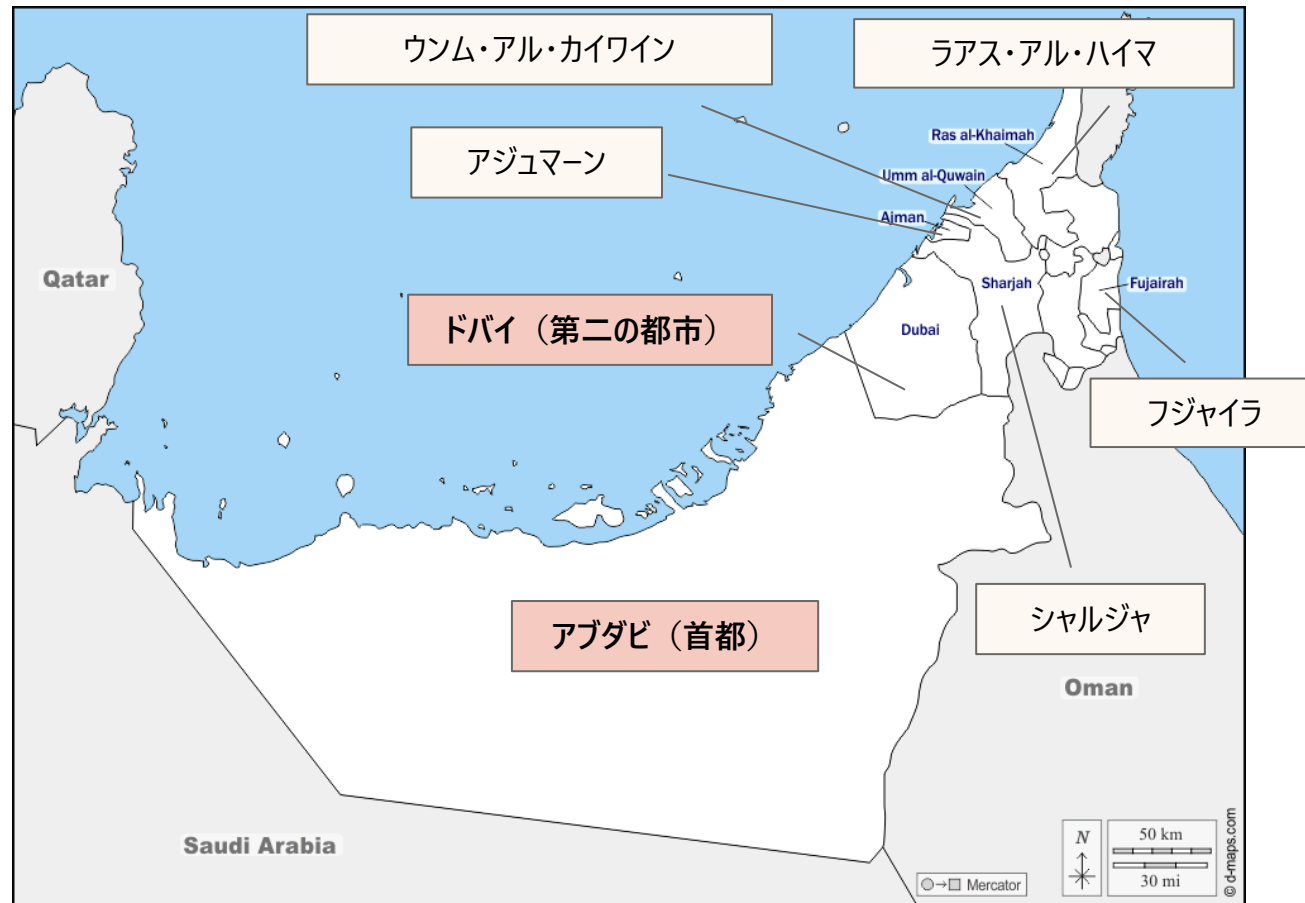
クロスリーチ紹介



ドバイおよびシンガポール、米国西海岸に拠点を有し、中東・ASEAN・北米各エリアにて進出前のリサーチから、進出・進出後のコンサルティング、売上拡大のためのプロモーション業務まで多岐に渡るサービス提供が可能

UAEの基礎情報（全体地図）

■UAE（アラブ首長国連邦）は、アブダビを首都、ドバイを第二の都市として、7つの首長国から構成される連邦国家である。



UAEの基礎情報（各首長国、人口構成等）

■ アブダビが国土の8割以上を占めているが、日系企業の所在地はドバイが圧倒的に多く、ドバイがビジネスの中心となっている。

	面積	人口	在留邦人数	日系企業数
UAE全体	83,600 km ²	1,149万人（2024年）	5,300人（2025年）	343社（2024年）
アブダビ	67,340 km ²	414万人	N/A	42社
ドバイ	4,114 km ²	376万人	3,433人	301社

出典：面積（[UAE外務省](#)）

人口（UAE <https://www.imf.org/external/datamapper/LP@WEO/ARE?zoom=ARE&highlight=ARE> アブダビ <https://u.ae/en/about-the-uae/the-seven-emirates/abu-dhabi> ドバイ <https://u.ae/en/about-the-uae/the-seven-emirates/dubai>）

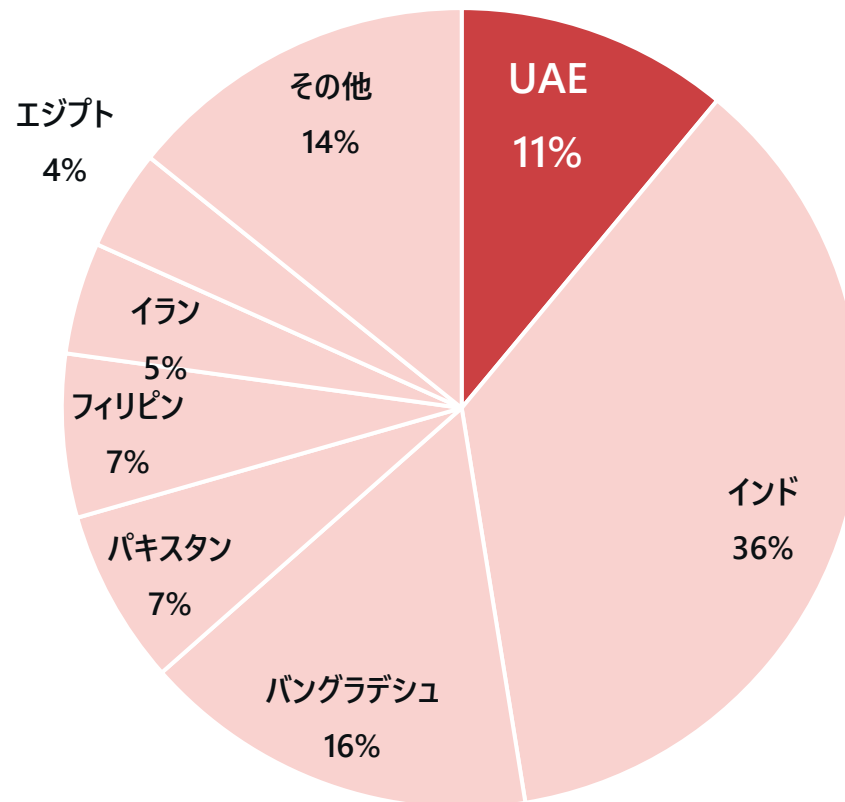
在留邦人数（UAE <https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100957047.pdf>）

日系企業数（https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/ec/page22_003410.html）

全人口のうちUAE人は1割強で、南アジア地域からの出身者が5割を超えている

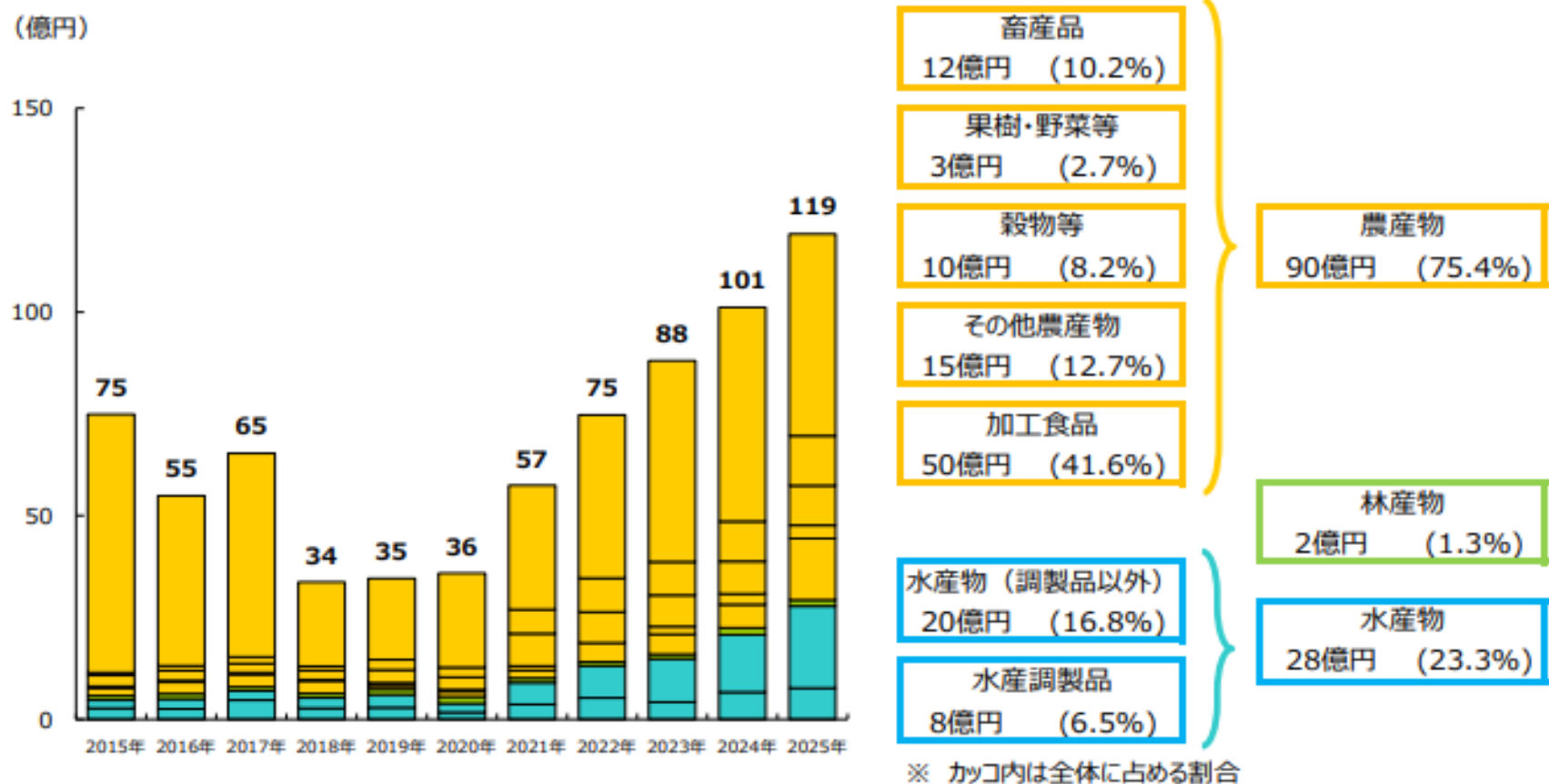
- 全人口のうち、UAE人が占める割合は1割強で、外国人が9割を占めている。
- また、全体の5割以上は、出稼ぎ労働者が多くを占める南アジア地域（インド、パキスタン、バングラデシュ等）からの出身者で占められている。

出身国別の人口内訳（パーセンテージ）



日本からの農林水産物・食品の輸入は、2018年以降一時減少するも、2021年以降大幅に拡大している

■農林水産省の統計によると、日本からUAE向けの農林水産物・食品の輸入額は2025年に119億円となり、過去10年で最大となっている。



資料：財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

日本からの輸入の上位品目は、過去10年一貫して清涼飲料水がトップとなっている

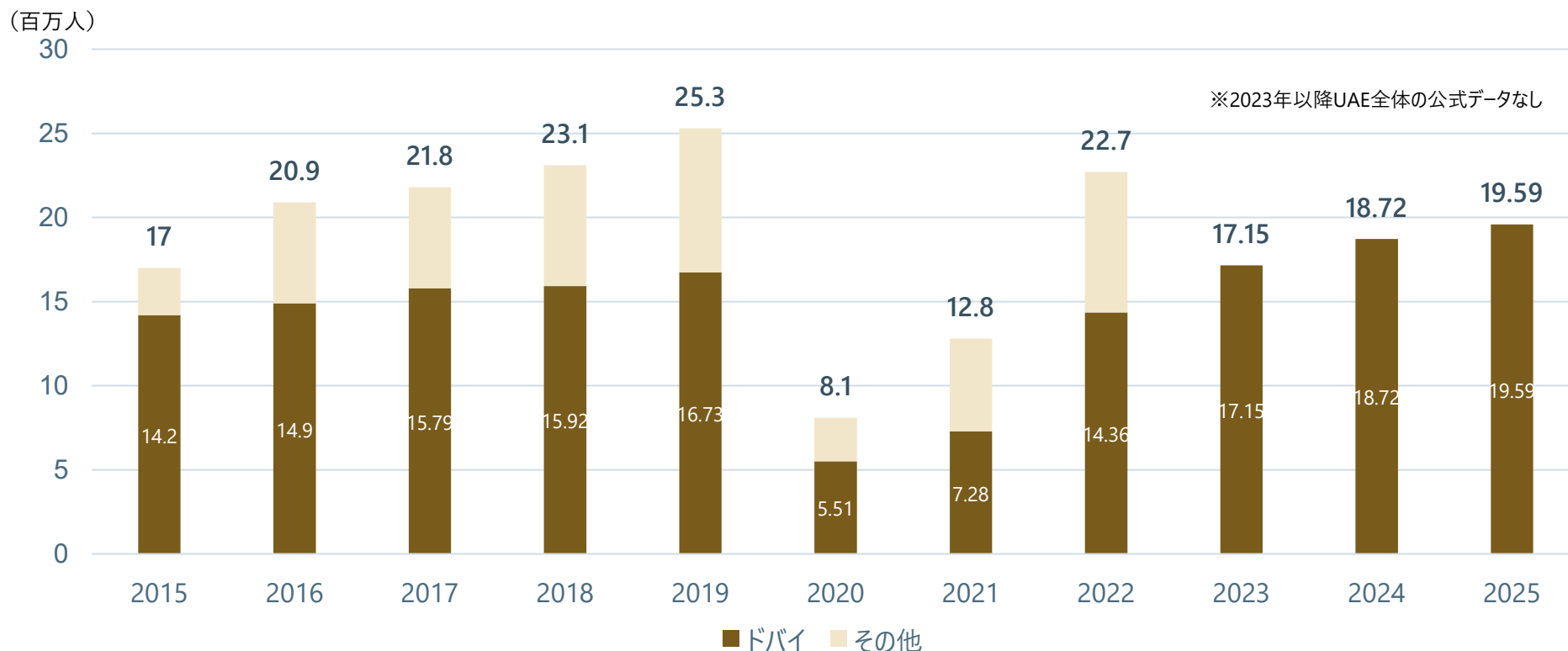
■2019年以降は主に清涼飲料水、牛肉、ソース混合調味料が上位3品目となっているが、2025年に緑茶が2位となっている。

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1	清涼飲料水 54億円	清涼飲料水 31億円	清涼飲料水 41億円	清涼飲料水 14億円	清涼飲料水 13億円	清涼飲料水 16億円	清涼飲料水 14億円	清涼飲料水 18億円	清涼飲料水 23億円	清涼飲料水 16億円	清涼飲料水 18億円
2	菓子（米菓を除く） 5億円	菓子（米菓を除く） 4億円	菓子（米菓を除く） 2億円	配合調製飼料 2億円	牛肉 2億円	牛肉 2億円	牛肉 6億円	牛肉 8億円	牛肉 8億円	牛肉 10億円	緑茶 12億円
3	ソース混合調味料 1億円	配合調製飼料 2億円	配合調製飼料 2億円	ソース混合調味料 2億円	ソース混合調味料 2億円	ソース混合調味料 2億円	ソース混合調味料 4億円	ソース混合調味料 5億円	ソース混合調味料 5億円	ソース混合調味料 8億円	牛肉 12億円
4	<small>※品名（HSコード）</small> 1億円	ソース混合調味料 1億円	魚等缶詰 2億円	<small>※品名（HSコード）</small> 2億円	練り製品 2億円	菓子（米菓を除く） 1億円	菓子（米菓を除く） 2億円	たばこ 3億円	菓子（米菓を除く） 4億円	菓子（米菓を除く） 4億円	ソース混合調味料 11億円
5	配合調製飼料 1億円	<small>※品名（HSコード）</small> 1億円	ソース混合調味料 2億円	菓子（米菓を除く） 1億円	キビア及びその代用物 1億円	木炭 1億円	アルコール飲料 2億円	菓子（米菓を除く） 3億円	ぶり 4億円	かつお・まぐろ類 4億円	かつお・まぐろ類 6億円
6	キビア及びその代用物 1億円	牛肉 1億円	牛肉 1億円	キビア及びその代用物 1億円	ぶり 1億円	練り製品 1億円	練り製品 2億円	アルコール飲料 3億円	かつお・まぐろ類 3億円	緑茶 4億円	ぶり 5億円
7	牛肉 1億円	アルコール飲料 1億円	<small>※品名（HSコード）</small> 1億円	アルコール飲料 1億円	木炭 1億円	アルコール飲料 1億円	かつお・まぐろ類 2億円	練り製品 3億円	キビア及びその代用物 2億円	練り製品 3億円	練り製品 4億円
8	木炭 1億円	木炭 1億円	アルコール飲料 1億円	かつお・まぐろ類 1億円	菓子（米菓を除く） 1億円	かつお・まぐろ類 1億円	キビア及びその代用物 1億円	ぶり 2億円	緑茶 2億円	ぶり 3億円	キビア及びその代用物 3億円
9	かつお・まぐろ類 0.5億円	キビア及びその代用物 1億円	キビア及びその代用物 1億円	牛肉 1億円	かつお・まぐろ類 1億円	キビア及びその代用物 1億円	ぶり 1億円	かつお・まぐろ類 2億円	たばこ 2億円	キビア及びその代用物 3億円	ホタテ貝 3億円
10	アルコール飲料 0.5億円	かつお・まぐろ類 0.5億円	木炭 1億円	木炭 1億円	アルコール飲料 1億円	醤油 1億円	醤油 1億円	キビア及びその代用物 2億円	練り製品 2億円	アルコール飲料 3億円	米（碾削米を除く） 2億円

資料：財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

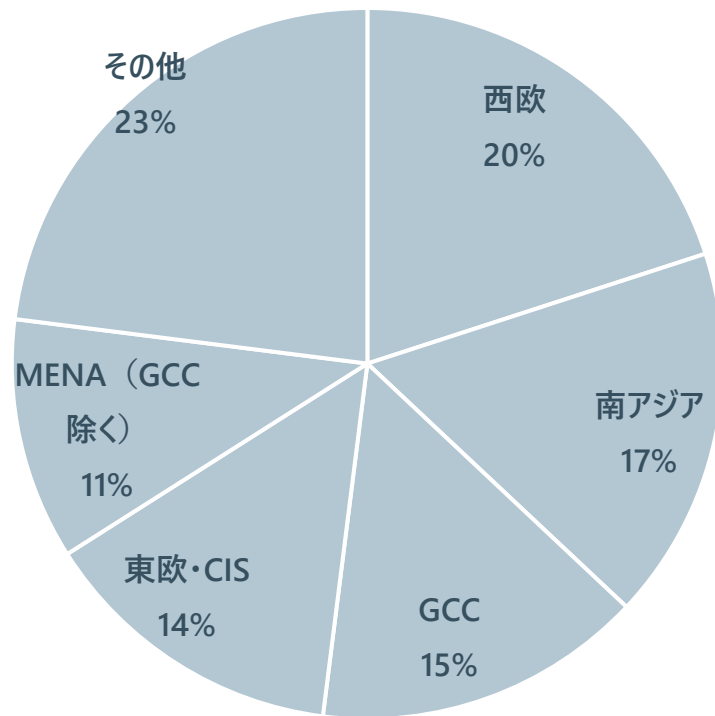
UAEへの観光客はコロナの影響で一時激減するもすぐに回復し、ドバイでは2025年に2000万人弱となっている

- UAEへの観光客は、コロナ禍の2020年、21年で一時激減するも、すぐに回復傾向を示している。
- 毎年ドバイへの観光客がその多くを占め、2022年は6割以上がドバイを訪れている。
- 全体の傾向としては、ドバイ以外の首長国の割合が増加しており、アブダビの文化・宗教施設建設や、ラスアルハイマのカジノ建設計画など、他の首長国も観光客誘致に積極的に取り組んでいる。



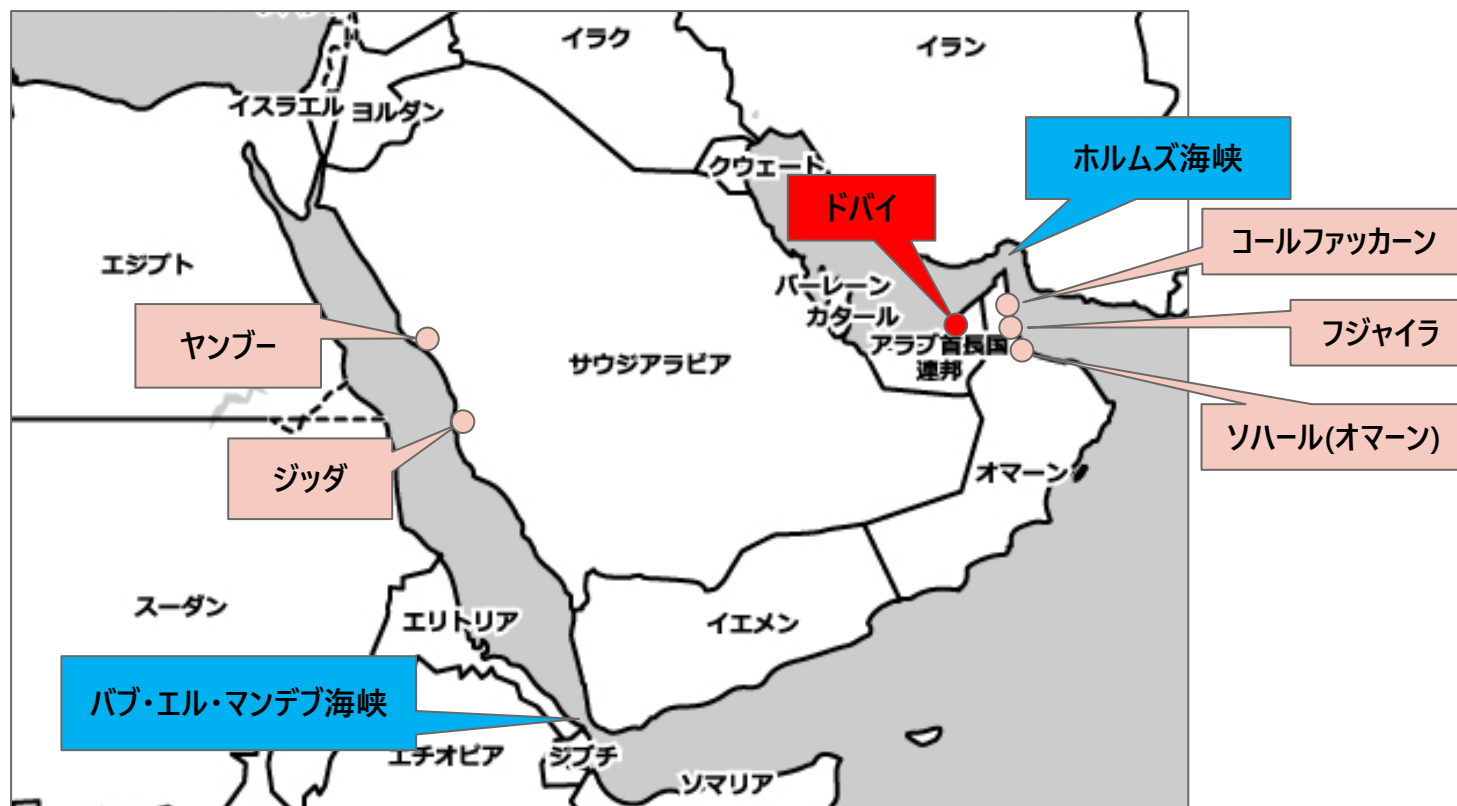
ドバイへの観光客を出身国別に見ると、西欧諸国やGCC諸国からが多くを占めている

2024年ドバイ観光客の出身国別の内訳



- 左記グラフのとおり、ドバイへの観光客をその出身国別に見ると、欧米諸国（西欧、東欧および米国）が約3割強、イスラームおよびアラブ圏（GCCおよびMENA）が3割弱を占めていることが分かる。
- このようなドバイ含むUAEに訪れる観光客の多くが食事などの文化に触れることを目的としているのが現状である。
- したがって、当地での食文化・飲食の流行を知るためには、観光客がどのようなニーズをもってドバイおよびUAEを訪問するか、という点も重要になってくる。

イラン情勢を受けたロジスティクスの対応



税関告知 第06/2026号(2026年4月4日)：

ドバイからオマーンまで保税の回廊(Green Corridor)の創設、ただし海運貨物は DP World Logistics、空運貨物は dnata